



教育目標 ◎自分で深く考える子 ◎思いやりをもって助け合う子 ◎がんばってやりとげる子

佐々木小

～一人一人が輝き、幸せな学校～

令和7年4月30日

新発田市立佐々木小学校

学校だより 第3号



つながる！
120人



新学期を迎え、フレッシュ感いっぱいだった4月が終わります。学校は、すっかり日常モードに入り、落ちついた毎日になりました。

外は、春らしい陽気に溢れ、子どもたちもその陽気とともに、のびのび元気いっぱいです。春の日差しの下でクラスみんなと撮った集合写真。期待に満ちあふれた子どもたちの表情、この湧き出る新鮮さ、1年経ってもきっと色あせないことでしょう。

さあ、5月からは、それぞれクラスの団結を高めつつ、他のクラスとも、つながりを深めていきます。目前に迫ってきた運動会。赤組、白組に分かれながら、力の限り競い合います。そして、運動会後は、1年生から6年生までのさらなる深い絆が結ばれることでしょう。縦割り班の活動も本格的に始まります。5月、全校児童120人の力がひとつにつながります。おおいに期待しましょう！

一歩前へ！ ～多様な学びの展開を目指して～

校長 金平 弘之郎

前回の学校だよりで示したグランドデザインの中の日々の学びの部分をデザイン化して右ページに示しました。学校の主たる目的は、子どもたちに最適な学びを提供し、子どもたちの学力を高め、さらに学びの楽しさを与えてあげることです。

今、社会が多様化・複雑化し、これから将来を担っていく子どもたちに望まれている力が変わってきています。日々の授業では、「知識・技能」の定着、「思考力・判断力・表現力等」を伸ばし、「学びに向かう力・人間性等」を高めていかなければなりません。それらを高めていくために、特に当校では、学びに向かう子どもたちの主体性を引き伸ばすことに力を入れていきたいと考えています。

そのために当校では、子どもたちの主体性に直結する力（学ぶ力）に焦点を当てました。それは「学び方を知る力」「学びに向かう力」「学びを使う力」の3つです。この3つを日々の授業で意識し、丁寧な指導と見取り（評価）を行いつつ、伸ばしていきます。

そして、それに応じた多様な学習スタイルを提供し、子どもたちに最適な指導、個に応じた指導を施し、学ぶ楽しさとできる喜びを与えていきたいと考えています。

学校だより2号、3号で、佐々木小学校の骨格を示させていただきました。一月あまりの中で少し性急さも感じられたかもしれませんが、時間はあっという間に過ぎ去ってしまいます。今この時を大切に、未来志向で学校運営、教育活動を進めていきたいと思っています。

このように一歩踏み出すことができるのも、前回も述べましたが、この佐々木小学校が築いてきた校風、子どもたちへの教育、家庭・地域との連携があったからと、一経ち、そのありがたみをさらに感じています。

佐々木小学校は、今年で創立124年になります。これだけの長い素晴らしい伝統があります。そして、これまで常によりよい学校へと、前へ前へと進んで、進化・深化してきたことと思います。

前に進むことができる喜び、様々な教育活動にチャレンジできる喜び、そして歴史を繋ぐ喜びがあること、これらは、普段あまり感じないことかもしれませんが、実はとても幸せなことではないでしょうか。こんな幸せをかみしめながら、グランドデザイン、学びのデザインを実現させていきたいと思っています。

そして、その幸せを感じながら、子どもたちと教職員、そして家庭・地域の皆様と力を合わせて、前に前へと進みたいと思います。当校の取組にご理解とご協力よろしくお願い致します。

